



「北粉浜の風」12月号大阪市立北粉浜小学校

◆◇創立60周年記念式典

「おたんじょうびパーティー大作戦」◇◆

「昭和35年7月8日午前8時、天気は晴れ。粉浜小学校から5年生450名が北粉浜小学校へ向かいました。北粉浜小学校には、木造校舎10教室がありました。」

これは、第一期生である久保事業委員長が、当時の日記に記されていた一節です。この一文から、60年前の開校当時の様子が鮮明に蘇ってまいりました。

また、校長からは、60年前も今も、そしてAIに聞いた60年後も、子供たちに人気の遊び(ドッジボール、鬼ごっこ、ソフトボール)は変わらないことに触れ、「たゆまず進んで行きましょう」というメッセージが贈られました。

子ども達からは、お祝いの歌「音楽のおくりもの」が合唱されました。心温まる祝辞や歌で、記念式典は和やかに開始いたしました。

【児童発表「“60”大作戦】

- 1年生:「60のすきを見つけよう！」 2年生:「60このうれしかったこと」
- 3年生:「60文字で詩を書く」 4年生:「60個の言葉と行動の宝箱」
- 5年生1組:「ストップウォッチ60秒ぴったりチャレンジ」
- 5年生2組:「60秒間 歌メドレー」
- 6年生:「特技60連発」

子供たちの個性と、担任の先生の個性が光る、北粉浜小学校への優しい心がこもった素晴らしい発表でした。

【記念絵本「北粉浜小学校の かみさま いつしうのおねがい！」お披露目】

登場人物になりきっていただいた「おひさまクラブ」の皆様による読み聞かせが行われ、会場の皆は物語に深く没入し、真剣に聞き入っていました。

【対談 とい よしひこさん(絵本作者)】

とい様は、子供の頃から好きだった絵を描くことへの情熱を語ってくださいました。一度は体操選手として生活の全てを費やす時期もあったそうですが、再び絵を描き始めます。しかし、なかなかうまくいかない日々が続いたそうです。そんな時、「絵本っぽい絵を描きたいなら、絵本描いちゃいなよ。」とある方の一言がきっかけで、絵本作家としての道が切り拓けたとのことでした。子供たちに向けて、「好きなこと、やりたいことを、つらぬこう！」と続けることが、自分にとつて身になり、人生を豊かに開いていくと力強いメッセージをいただきました。

この度の周年記念式典を開催するにあたり、地域の方々、後援会の方々、PTAの皆様に多大なるご支援・ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。未来を担う子供達のために、引き続きお力添えをいただきますよう、お願ひ申し上げます。